

# 安全に関する基本方針

1. 社長は、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、社内において輸送の安全の確保に主導的な役割を果たす。また、現場における安全に関する声に真摯に耳を傾けるなど現場の状況を十分に踏まえつつ、社員に対し輸送の安全確保が最も重要であるという認識を徹底させる。
2. 輸送の安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善（Plan, Do, Check, Act）を確実に実施し、安全対策を不断に見直すことにより、絶えず安全性の向上に努める。また、輸送の安全に関する情報については、積極的に公表する。

株式会社 上信観光バス

代表取締役社長 竹内 守